

## ⑩いんのしま芝生物語 ～NPO法人しまなみスポーツクラブ～

NPO法人しまなみスポーツクラブは因島地域での生涯スポーツ・生涯学習の普及振興を目的に設立した団体です。平成18年のNPO法人設立をきっかけに自分たちが楽しむだけでなく、「地域に入り込み、地域の役に立てる活動を！」と、保育所・幼稚園・小学校・中学校の芝生化を進めています。

### きっかけは？

地元の学校が廃校となり、住民が集まる機会が減ったという声を聞きます。しかし、学校が廃校になっても、その場所に集まる機会があれば人はつながっていくものです。

各地域の広場に芝生を植えるだけでなく、地域の人たちが芝生を育て、使っていくという仕組みをサポートすることで、地域の人たちが自然と集まり、人と人（地域）がつながる場になるよう芝生化を進めることにしました。

### どんなことをしていますか？

NPO法人で芝を育苗しますが、その後は地域で芝生を管理していけるように支援しています。

梅雨時期に行うグラウンドへの苗芝の移植作業をはじめ、水遣りや雑草抜き等の維持管理も地域の各団体（区長会、老人会、女性の会等）が一緒になって役割分担を決めて行っています。10月には点で植えた芝生が面に広がります。

芝生が根付いた緑のグラウンドは、スポーツのほか、盆踊り大会等3世代が一緒に楽しめる交流広場になっています。

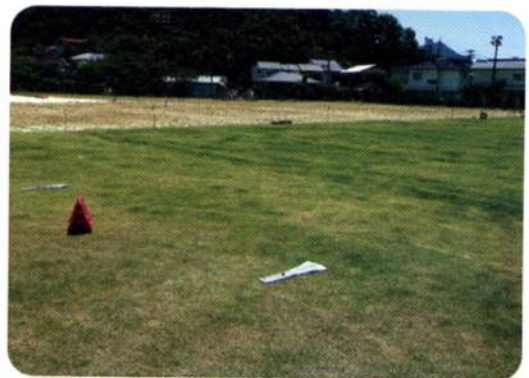


田熊保育所での苗芝移植作業

### よかったことは？

脚にやさしい芝生の上をウォーキングしている人が増え、あいさつを交わす姿を見かけます。

自分たちが育てた緑の広場には愛着が湧き、自然と人が集まります。憩い、交流する場として定着してきていると実感しています。イベントと異なり、この活動は苗を育てることから始まり、グラウンドに根付くまで時間をかけて、多くの人に関わります。芝生をきっかけに地域の人々がじっくりとつながっていくのを感じます。



芝生が根付いたグラウンド(旧三庄中学校)

### これから・・・

保育所・幼稚園・小学校・中学校の芝生化を広げていきたいと考えています。自分が育てた芝生のグラウンドは気になるものです。

卒業や廃校を経ても芝生を通じて地域の人たちがつながる場があれば、いざというときの連携が必要な防災をはじめとする安全・安心のまちづくりにつながっていくものと期待しています。